

胃X線検査を受ける方へ

1. 食 事 : 検査前日の夜10時以降検査終了まで食事(朝食含む)・飲酒はお控えください

- ◇ 水は夜間は飲んでも差し支えありません。起床後から検査の2時間前までは、200ml以内の飲水は可能です。夏季に受けられる方は、熱中症に十分ご注意ください。
- ◇ 水以外(お茶・スポーツドリンク・牛乳など)は避けてください。
- ◇ 検査終了までは、タバコも控えてください。



2. 薬 : 検査前日の内服について

- NG** 糖尿病の方……………受診前は、薬の服用やインスリン注射はしないでください。
(低血糖になる危険があります)
- OK** 心臓病・高血圧の方…薬は検査開始2時間前に、200ml以内の水で必ず飲んでください。
- ※ それ以外の薬は検査後にお飲みください。
- ※ 薬の服用等について不安のある方は、かかりつけ医などにお問い合わせください。



3. 服 装 : 検査の受けやすい服装でおいでください

- ◇ 検査前に、アクセサリ類や時計は外して、検査着に着替えをして頂きます。
- ◇ 着替える際に取り外していただくもの
キャミソール、ブラジャー、ブラトップ、スポーツブラ、ボディースーツ
エレキパン、湿布、ホッカイロ



4. 検査の方法：バリウムを使用した胃X線検査です

- ◇ 初めに、発泡剤とバリウムを飲みます。検査終了までゲップはがまんしてください。
- ◇ 胃の粘膜にバリウムを付着させるため、技師の指示に従って、撮影台の上で体を回転したり左右に動いたりします。また、手すりを握り頭部が下がった状態での撮影も行います。ご協力をお願いします。



以下の方は検査を受けることが出来ません

- ①妊娠中および妊娠していると思われる方(※授乳中の方は、当日、必ずお申し出ください)
- ②バリウム製剤に対し、過敏症(じんましん、息苦しさ、手足が冷たくなるなど)の既往歴のある方
※初めての方で、アレルギー(薬・金属・食品など)のある方は、事前に電話にてご相談ください
- ③過去2ヶ月以内に大腸ポリープを切除された方
- ④過去1年以内に手術をされた方(すべての手術を含みます)
- ⑤腸閉塞を1年以内に起こした方、腸閉塞を繰り返す方、腸閉塞の手術をした方
- ⑥腎臓病(人工透析)などで水分制限を受けている方
- ⑦過去1年以内に心筋梗塞や脳梗塞等の病気を発症したことのある方
- ⑧便秘症の方(検査72時間以上排便のない方など)
- ⑨検査当日の収縮期血圧が180mmHg以上、または拡張期血圧が110mmHg以上の方
- ⑩上記の『4.検査方法』に記載されている動作をご自身の力で行えない方
- ⑪ペースメーカーおよび除細動器を腹部に装着している方、もしくは装着位置が不明な方
- ⑫体重130kg以上の方(装置の重量制限のため)

胃を手術した方は、今回の健診には適しませんので、胃カメラをお勧め致します
胃・十二指腸の治療中または経過観察中の方は、かかりつけの医療機関を受診してください

当日の問診により、アレルギーのある方や体調不良の方などは受診できない場合があります
ご高齢の方は、可能であれば付添いの方とお越し頂きますようお願い致します



胃X線検診こんなかんじ



1.発泡剤を飲みます。



小瓶の中の白い粉をすべて
少量のバリウムで飲みます。
だんだん胃が膨らんでいき、
ゲップが出やすくなります。



検査終了まで
ゲップは我慢
しましょう。

2.バリウムを飲みます。

こぼさないように気をつけて
全量お飲みください。



3.撮影台に立ちます。



両側の手すり棒を握り、
左斜め前を向いて立ってください。
台が倒れていきます。

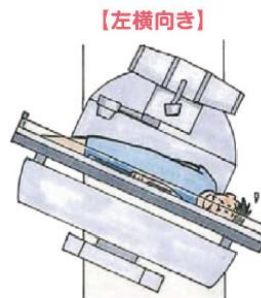
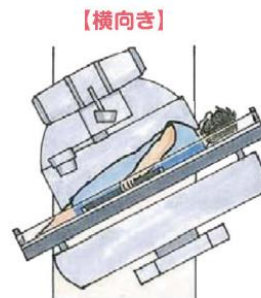


4.右回りに3回、回転してください。



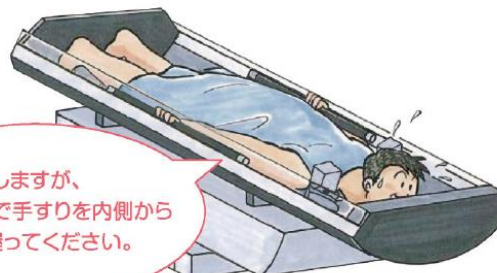
5.いよいよ撮影開始です。

いろいろな体の向きで撮影します。



★手すりをしっかり握りましょう★

6.中ほどに、うつ伏せで頭を下げる姿勢があります。



肩あてをしますが、
危ないので手すりを内側から
しっかり握ってください。

7.台が立って止まったら検査終了です。



お疲れさま
でした。

